

【オンライン研修】

122. 信頼されるSEに求められ問題解決スキル

1. 研修要領

・ITSS	2-3
・研修実施日	2023年1月23日(月)～2023年1月24日(火)
・研修実施時間・日数	9:30 ～ 16:30 (6時間/日)
・研修会場	自社/自宅
・研修受講料	55,000円 (税別・テキスト代込み)

2. 対象者

1. システム開発に携わる方
 2. システム運用に携わる方
- (問題解決手法、QC活動に関する一般的な理解があることが望ましい)

3. カリキュラムの概要

某自動車メーカーで使われる問題解決のスキル、すなわち、問題発見、真因追求、解決策立案のスキルとそれらをA3一枚にまとめて、ストーリー立てた説明により周囲を動かすスキルを理論と実践を通じて身につけます。問題解決でも、“モノ”の問題と“人や組織”の問題では扱い方が違います。本研修ではIT現場に多い人や組織の問題を主として扱います。参加者自身の問題・課題を扱いながらグループディスカッションを繰り返すことによりファシリテーション能力を向上させるとともに、他の方々と交流でき、楽しく身に付けることができます。

4. カリキュラムの詳細

2日間(12時間)

科目	時間	科目の内容
1 日 目	1. 講座の狙い【講義】	0.5h ◎オリエンテーション 講座の狙い
	2. 問題と【講義】	0.5h ～問題がないことは問題か?～ ～2種類の問題とは?～
	3. ファシリテーションとは?【演習】	1.0h ～ファシリテーターの4つの役割～
	4. 問題解決の全体像【演習】	1.0h ～問題解決のステップとは?～
	5. テーマ選択【演習】	1.0h ～選択基準の鉄則とは?～
	6. 現状把握【演習】	1.0h ～現状把握に役立つツール～
	7. 目標設定【演習】	1.0h ～目的と目標はどう違う?～

4. カリキュラムの詳細

2日間(12時間)

科目		時間	科目の内容
2 日 目	8. 要因解析 【講義】	1.0h	～要因解析に役立つツール～
	9. 要因解析 ケース解説 【演習】	1.0h	・個人作業→グループディスカッション ・要因解析を受け 発表
	10. 対策立案 【講義】	1.0h	～ロジックツリーの使い方とは?～ ～対策立案に役立つ9つの質問～
	11. 対策立案のケース解説 【演習】	1.0h	・個人作業→グループディスカッション ・グループディスカッションの続き → 発表
	12. 効果の確認 【講義】	1.0h	・効果の確認 ・再発防止と課題 ・歯止め策 ・今後の進め方
	13. A3用紙1枚へのまとめ方 【演習】	1.0h	・コンテストによる最優秀者の選出 ・他者フィードバック ・講師フィードバック
計		12.0h	

※最低開催人数は6名とさせていただきます。中止の場合は、開催日の2週間前までにご連絡させていただきます。

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

1. 問題の発生を未然に予測し、行動することができる
2. 問題が発生した場合でも、問題を冷静に分析し、効果的な対策が打ち出せる
3. 対策の効果とそのコストをA3用紙1枚で説明し、関係者が納得できる現実的な対策を提案できる